

村井氏、自民会派に決意

市民団体民進系出馬要請へ

任期満了に伴う知事選(10月5日告示、22日投開票)で、4選を目指す村井嘉浩知事(57)は1日、出身母体の県議会最大会派「自民党・県民会派」(30人)に出向き、県政継続への決意を訴えた。対立候補の擁立を掲げる市民団体は、民進系各派の複数候補に出馬を要請する方針を決めた。

宮城 知事選

県庁には午前、県町村議会議員会長の桜井正人利府和感を持って支持者がいた。市長選での知事の言動に違和感を感じた一方、「仙台市長選での知事の言動に違和感を感じた」と話した。市民会派の佐藤光樹会長は「過剰に、支援する県議の会合の設立を協議する方針を示した。村井知事は取材に「今回も政治公認や推薦を受けたい」と話した。午後、村井知事は自民会派の要請を受け、県議会棟での説明に臨んだ。3期12年の実績と、東日本大震災からの復興の総仕上げに取り組み4期目への意欲を語り、市民会派の代表者らと意見交換した。

教室が足りない

98教室を増設

特別支援学校の在籍者数増加は、発達障害の認知などによる対象の拡大が背景にある。加えて小中学校の特別支援学級で学ぶ児童生徒が、進学先を選択するケースも多くなっている。受け入れ枠を広げるため、県教委は近年、繰り返し対応を迫られてきた。2011年度は名取、利府の両市で特別支援学校の分府の分校を建設し、利府の分校を宮崎市に設置。14年度は小中高等部で計45教室の小松島支援学校(仙台市青葉区)を開校した。通学者の増加で教室が不足するが、多様なニーズに対応する必要がある。特別支援教育の現状

棒組み超え選択肢示す

学びの場連携模索

一人一人が適した居場所を選べる仕組みが大切だと強調する。18年度から実施される特別支援教育の取組を模索し、校での取り組みを模索し、実施校や対象生徒の基盤などを見直し、必要に応じて見直しを行う。特別支援教育の取組を模索し、校での取り組みを模索し、実施校や対象生徒の基盤などを見直し、必要に応じて見直しを行う。



特別支援教育の研究会で、通常学級との連携などについて話し合う教員＝8月9日、大崎市

汚染牧草すき込み実証実験

加美、色麻両町月内にも

東京電力福島第一原発事故に伴う放射性物質汚染された牧草(1号地)を、色麻町は平成放牧場の10アールで、加美町は1日、汚染牧草をすき込み、減容化の実証実験を行う。9月議会に提案し、早ければ10月にも着手する方針。加美町は、加美町が約10アールの汚染牧草をすき込み、減容化の実証実験を行う。9月議会に提案し、早ければ10月にも着手する方針。

災害住宅に一般入居者募集

塩釜市 空室57戸で募集

塩釜市は1日、整備した災害公営住宅に空きが出たため、入居条件を被災者以外に広げた一般募集を4日に始める。募集は、22日投開票(10月13日告示、22日投開票)で、元県議員の大久保三三氏(41)が1日、県庁で記者会見し、無所属で立候補する意向を正式表明した。大久保氏は7月の仙台市長選に立候補し、落選した。

集団移転地一般に分譲

岩沼市、11区画対象

岩沼市の菊地啓夫市長は1日、定例記者会見で、東日本大震災で被災した同市玉浦地区の集団移転先、玉浦地区の11の空室区画を分譲することを明らかにした。被災した市民を優先するが、市外の子育て世帯なども申し込みできる。10月1日に募集要項を市ホームページなどで発表する。

FM有線放送代替策絞り込み

町長が見通し

色麻町のデジタル無線網による災害情報網の一斉放送事業が破綻した問題で、早坂利昭町長は1日の町議会全員協議会で、代替策として、町内の約6割の世帯に普及する有線放送電話から通話機能を外し、放送機能に特化した全世帯に拡充する案を示した。

公金など10万円

登米市職員着服

登米市は1日、公金など計10万8000円を着服したとして、市登米総合支所市民課の鈴木大智(26)を懲戒免職処分としたと発表した。処分は同日付。全額返還され、市は刑事告訴しない。市によると、元事は2016年8月17日、5月、少くとも6回にわたって、同課のキャビネットに保管されていた窓口手数料や職員送別会費を盗んだほか、担当していた「緑の羽根基金」の現金を着服。その都度、全額または一部の返還を繰り返していた。今年6月、市に匿名の文書が届き、内部調査を経て、問いただしたところ、着服を認めた。元事は「友人との飲食代に使った」と説明している。元事は16年4月に採用された。管理監督責任として上司の4人が減給や戒告、公金管理担当の職員2人が訓告の処分を受けた。

宮城のテレビ

TBCテレビ 022(229)1111

- 4.55買物◇5.25買物◇55海
- 7.00日本力◇30皇室◇30
- 7.00ゲキ◇30がっちゃん
- 8.00サンデーモーニング
- 10.00ジャパニーズ◇11.30
- 11.45アッコにおまかせ!
- 1.00多摩川◇東京マガジン
- 2.00ごめん愛してるSSP
- 2.50ごめん愛してるSSP
- 3.30カンナ!超話火曜夜
- 4.00なながな☆30
- 5.00空所さん◇30
- 6.00世界遺産◇30クルメ
- 7.00東大生
- 7.56ピラミッドタービー
- 9.00ごめん、愛してる
- 10.00空林先生が驚く初耳学
- 11.00情熱大陸◇30旅する
- 0.00S・1 情報満載!
- 0.55買物◇1.30千鳥
- 2.00買物◇2.30終

仙台放送 022(267)1414

- 5.00買物◇30妖怪ウォッチ
- 6.00◇15皇室◇パディX
- 7.00ボクら◇30新2001
- 8.30モン◇DB超◇ワゴン
- 10.00ワイドナ◇ミラモネ
- 11.50◇0.00ウチくる!
- 1.00旅浪漫
- 1.30ワゴン◇ケイクラ
- 2.55買物◇30結婚内定
- 3.30みんなのK&I B A
- 4.05大反響!緊急 SOS!!
- 5.30◇30まる子◇サザエ
- 7.00フルタ◇30
- 9.00◇30
- 10.00Mr.サンデー
- 11.15HEROS 加藤綾子
- 0.30楽道世界選手権2017
- 2.30◇30
- 3.3045年度の序曲◇かける

ミヤギテレビ 022(236)3434

- 4.10買物◇5.45おとな旅
- 6.15◇30
- 7.30シューイチ
- 9.55波瀾万丈◇11.30
- 11.40上沼高田クイズ!
- 0.35俺の旅番組
- 1.00プロ野球 ソフトバンク
- 4.00あつたあつた
- 4.55ミヤテレスタジアム
- 5.30多摩川◇30
- 6.00真相報道バンキシャ
- 7.00◇30
- 7.58買物◇30
- 9.00行列の法律相談所
- 10.00◇30
- 10.30愛してたて秘密ある
- 11.25ガキ使◇55Goin g
- 0.55ドキュメント17
- 1.25キッチン◇35文化祭
- 1.45ワケあり◇買物◇30

東日本放送 022(276)8414

- 5.20しまじろう◇デュエマ
- 6.20◇30
- 7.00◇30
- 8.00◇30
- 9.00◇30
- 10.00◇30
- 0.00◇30
- 0.55◇30
- 1.55◇30
- 2.50◇30
- 3.40◇30
- 4.40◇30
- 6.00◇30
- 6.57◇30
- 7.58◇30
- 8.54◇30
- 9.58◇30
- 11.10◇30
- 0.40◇30
- 2.10◇30
- 2.45◇30

県からのお知らせ



県知事選挙・県議会議員補欠選挙 立候補予定者・政党等説明会

10月22日(日)に実施される宮城県知事選挙および宮城県議会議員補欠選挙(名取選挙区)の立候補予定者・政党等説明会を行います。

あなたの声掛けが自防防止につながります

9月10日～16日は「自殺予防週間」です。自死(自ら命を絶つこと)を考えるのは悩んでいる方は、不眠や原因不明の体調不良を訴えるなど何らかのサインを発していることが多いことから、周囲の人がそれに気づき、悩みに耳を傾けることが重要です。

インターネット安全安心利用推進フォーラム

スマートフォンなどの普及に伴い、青少年がネットトラブルに巻き込まれる危険性が增大していることから、インターネットの安全利用について考えるフォーラムを開催します。

県立高等技術専門校 訓練生募集(推薦入学)

県立高等技術専門校では、平成30年3月に高等学校を卒業見込みの方を対象とした推薦入学選考を実施します。

百貨店社員を装うオレオレ詐欺にご注意ください!

県内では、百貨店社員を装う「オレオレ詐欺」が増加中です。犯人は百貨店社員を装い「あなた名義の偽造カードで買い物をした人がいる」「キャッシュカードを新しくした方がよい」と銀行協会に連絡してなどと電話した後、銀行協会や金融機関職員を装って自宅を訪問してキャッシュカードをだまし取ります。

若者と県議会議員との意見交換会 参加者募集!

●対象/満18歳～30歳の県内在住の方
●定員/10人(応募多数の場合は抽選)
●日時/10月24日(火)午後1時30分～3時30分
●場所/県議会庁舎
●申し込み/9月15日(金)までに申込書に必要事項を記入し、郵送(消印有効)またはファクシミリ、メールにより下記へ

ダウンロード申請書によるパスポート申請の試験運用を行います

インターネットからダウンロードし、入力作成した申請書によるパスポート申請の受け付けを試験的に実施します。

仙台空港から札幌、台北がもっと気軽に身近に!

格安航空会社のピーチ・アビエーションが、札幌(新千歳)線、台北線(新設)を新設し、より気軽に空の旅を楽しむことができるようになります!

薬と健康のついで2017

医薬品の正しい使い方や薬剤師の役割について考えるイベントを開催します。

みやぎの農産物直売所などでスタンプラリー開催中!

県内の農産物直売所や農家レストラン、農産物産地を巡るスタンプラリーを開催しています。

※各記事の詳細は各記事の裏面に掲載されています。ホームページをご覧ください。

廃棄物の不法投棄はやめましょう

私たちの日常生活や事業活動からは、毎日大量の廃棄物が発生しています。その一部が不法に投棄され、不適正に処理されてしまうことで、悪臭や地下水汚染などが生じ、自然環境を損ない、生活環境に悪影響を及ぼしています。

主な取り組み

- ①産廃Gメンによる監視活動 産廃Gメン15人を各保健所などに配置し、監視活動を行っています。
- ②巡回広報 不法投棄防止の啓発を図るため、広報車による巡回を実施しています。
- ③各種パトロール 地上からは把握が困難な不法投棄を早期に発見するため、ヘリコプターで空からのパトロールを実施しています。また、隣接する各町と連携し、県境付近をそれぞれの県でパトロールすることにより、監視体制を強化しています。
- ④市町村職員による県職員併任 県と市町村が連携して不法投棄などが増える現場に対する立ち入り検査を行うことにより、監視体制を強化しています。
- ⑤団体や企業と情報提供協定を締結 不法投棄しやすい山間部などで事業活動を行っている団体や企業と、不法投棄の情報提供に関する協定を締結しています。
- ⑥廃棄物運搬車両の一斉検問 産業廃棄物は県境を越えて処理されることも多いため、関係自治体により一斉に検問を行っています。

不法投棄の罰則(5年以下の懲役又は1000万円以下の罰金若しくはこれら併科(法人の場合は3億円以下の罰金))。不法投棄は重大な犯罪です!廃棄物の不法投棄を発見したら、お住まいの市町村、最寄りの保健所、または下記へご連絡ください。